



2022年8月17日発行

第 119号

事務局 〒161-0033 東京都新宿区下落合
1-3-16ジョリーメゾンヌベル下落合205号
TEL/FAX 03-6457-3921
E-mail n.s.e.g@d7.dion.ne.jp
<http://www.seishineisei.gr.jp/>

〈目 次〉

日本精神衛生学会第38回大会のご案内……………1

日本精神衛生学会第38回大会開催概要……………4

2022年度第1回常任理事会・理事会議事録概要……………5



日本精神衛生学会第 38 回大会のご案内

日本精神衛生学会第 38 回大会 実行委員長

目良宣子(山陽学園大学看護学部)

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、瞬く間に全世界へと広がり、島国である我が国でも、これまでに経験をしたことのない甚大な影響を受けています。第6波が収まりきらないまま国政選挙の後、感染者は急激に増え始め、第7波の到来となり、世界一の感染者数となっています。新型コロナウイルスは微妙な変異を繰り返しながら、人間社会と共存し、徐々に弱毒化しているように感じます。海外においては、日本のような厳重な感染対策から脱却し、マスクを外して従来の生活を取り戻している国もあります。

この度の日本精神衛生学会第 38 回大会は、「社会的孤立と心の健康」をテーマに開催されます。人と人との交流を控える感染対策における行動抑制は、経済活動を停滞させ、困窮に陥る方を増やし、孤立を深めただけでなく、生産年齢層の自殺を増やしました。高齢者は、受診控えや外出制限によって、病状の悪化や筋力低下を進ませ、認知機能への影響が懸念されます。幼い子どもにおいては、周囲の大人の長いマスク生活の中で、表情を読み取ることが困難になり、精神発達への影響が心配されるともいわれています。そして、働く人々もポストコロナにおける環境の変化に、様々なストレスと不安を抱えています。

参議院選の活動中に起こった安倍元総理が一人の男性に襲撃されるという痛ましく衝撃的な事件がありました。いかなる理由があるにしても人を殺めることは決して許されることではありません。とはいえ、彼も昭和の終わりから平成、令和の時代へと、日本経済が低迷し、格差が広がる中で犠牲者の一人といえるのではないのでしょうか。今回の事件も単に家族の問題として捉えるのではなく、社会の問題として今一度捉えなおし検証する必要があるように思います。子ども時代からの孤独や孤立を予防する取り組みが、現在社会の中で求められています。国の宝である子どもたちの育ちを、様々な分野の関係者が集合してともに考えていく、私たち大人の一人一人が自身の存在を認め合えるつながりの場として、この大会が一つの機会になればと願います。

感染状況を踏まえ、今回はハイブリッド開催としました。演題募集期間を 8 月 19 日まで延長しました。その後も参加登録は受け付けています。演題の発表形態はポスター発表です。更なる新型コロナウイルス感染症の拡大により、現地開催が中止となるなど変更が生じる可能性もあります。詳しくは大会ホームページでご確認ください。

発表された演題の中から、精神衛生学の発展に寄与することが特に期待できる研究・活動において、大会賞の謹呈を予定しています。また、臨床心理士・日本精神神経学会専門医・日本医師会認定産業医制度産業医には、其々ポイント・単位取得の対象となっていますので、合わせてホームページでご確認ください。奮ってのご参加をお待ちしています。

以下、当日の日程です。

1日目: 2022年10月29日(土)					
	受付	第1会場	第2会場	第3会場	ポスター会場
	9:30				9:30～10:00 ポスター貼り付け
10:00	～15:00 受付	10:00～10:15 開会式			
		10:15～11:15【会場&オンデマンド配信】 大会長講演 社会的孤立への支援			
11:00		座長: 上別府 圭子(一般社団法人子どもと家族のQOL研究センター 代表理事) 演者: 船越 明子(神戸市看護大学看護学部)			
					11:20～11:45 ポスター発表
12:00					11:45～12:10 ポスター発表
		理事会 12:05～12:50(本部研究棟4階 大会議室)			
13:00		13:00～14:50【会場&オンデマンド配信】 市民公開講座① マルトリートメント(不適切な養育)と社会的孤立	13:00～14:50【会場】 市民公開講座①配信		ポ ス タ ー 掲 示
14:00		座長: 北村 登(神戸市精神保健福祉センター 所長) 演者: 友田 明美(福井大学子どものこころの発達研究センター 教授)			
15:00		15:00～15:45【会場】 市民公開講座② 兵庫県人権啓発映画「カンパニウラの夢」	15:00～16:20【会場】 自主企画 災害時のこころのケア ～遺族ケアを中心に	15:00～17:00【会場】 自主企画 ひきこもり支援から 見えてくるもの～人を無力にするものは何か	
16:00		16:00～16:45【リアルオンライン配信】 市民公開講座② 兵庫県人権啓発映画「カンパニウラの夢」	斉藤和樹(日本赤十字秋田看護大学)	ヨン・ロザリン(秋田大学)	
	～17:00 クローク				
17:00					

2日目: 2022年10月30日(日)					
	受付	第1会場	第2会場	第3会場	ポスター会場
10:00	9:30 ~15:00 受付				
		10:00~11:00【会場&オンデマンド配信】 教育講演 ⑨ コロナ禍 & ポストコロナの職場のメンタルヘルス 座長: 廣 尚典(産業医科大学 名誉教授) 演者: 川上 憲人(東京大学大学院医学系研究科 客員研究員)			
					11:05~11:30 ポスター発表
11:00					11:30~11:55 ポスター発表
12:00		12:00~12:30 総会			
13:00		13:00~14:50【会場&オンデマンド配信】 シンポジウム 地域で人とつながって生きる 座長: 斉藤 まさ子(長岡崇徳大学看護学部教授) シンポジスト: 山崎 正雄(高知県立精神保健福祉センター所長) 川北 稔(愛知教育大学教育学部 准教授) 藤井 裕也(特定非営利活動法人 山村エンタープライズ 代表) 泉 翔(特定非営利活動法人ウィークタイ 代表理事)			ポ ス タ ー 掲 示
14:00					
15:00			15:00~16:20【会場】 自主企画	15:00~16:20【会場】 自主企画	
			不登校・ひきこもり 傾向にある若者と 謎解き	自殺対策ゲート キーパー研修の作 り方	
			熊倉 崇裕(宝塚市教育委員会教育支援室) 谷口 慎一郎(認定特定非営利活動法人 コムサロン 21))	影山 隆之(大分県立看護科学大学)	
16:00					
17:00	~17:00 クローク	16:30~17:00 閉会式			
					17:00~17:30 ポスター撤去

日本精神衛生学会第 38 回大会 開催概要

名 称： 日本精神衛生学会第 38 回大会

会 期： **現地 2022 年 10 月 29 日（土）～30 日（日）**

オンデマンド配信 2022 年 11 月 7 日（月）～11 月 30 日（火）

会 場： 神戸市看護大学

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3 丁目 4 番地

テ ー マ： 『**社会的孤立と心の健康**』

大 会 長： 船越 明子（神戸市看護大学看護学部 精神看護学分野 教授）

副大会長： 北村 登（神戸市精神保健福祉センター 所長）

参加対象者： 精神衛生（心の健康）に関心のある方

●参加費：

会員	非会員	学部生・院生	市民公開講座のみ参加者
4,000 円	5,000 円	2,000 円	0 円

●演題募集締切： 8 月 19 日（金）※延長しました

●参加申込期間： 2022 年 5 月 9 日（月）～ 11 月 15 日（火）

後 援： 兵庫県、神戸市

事 務 局： 日本精神衛生学会第 38 回大会

神戸市看護大学看護学部 精神看護学分野内

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3 丁目 4 番地

38thseisinkb@gmail.com

学術集会ホームページ：<https://seishin38th.jp/>

2022 年度第 1 回常任理事会・理事会議事録概要

2022 年度 第 1 回 常任理事会 議事録概要

日 時 : 2022 年 6 月 1 日(水)19:00～20:30

会 場 : Zoom にてオンライン開催

出 席 : (敬称略、順不同) 阿部裕 大西守 岡本淳子 影山隆之 加藤純 菅野恵 酒井佳永 中野良吾 西村靖史 津川律子 福島眞澄 丸山総一郎 吉岡伸一 喜多祐荘 馬淵麻由子 高塚雄介(オブザーバー) 船越明子(第 38 回大会長) (事務局員:井口)

欠 席 : (敬称略、順不同)上別府圭子 (委任状 0 通)

1. 2021 年度事業報告(案)

- ・影山理事長より資料に基づき報告があり、修正を含めて承認された。

2. 2021 年度会計報告(暫定版)

- ・馬淵事務局長より資料に基づき報告。学会誌 36-1 号の追加支出があったこと、36-2 号は 2022 年度に支出予定となることも報告され、2021 年度会計報告(監査前暫定版)は承認された。

3. 2022 年度事業計画(案)

- ・影山理事長より資料をもとに報告された。
- ・第 38 回大会のプログラム等について船越大会長より報告された。
- ・酒井編集委員長より現在の編集状況及び今後の学会誌発行予定、編集委員会日程、あらたに福島里美先生が編集委員に就任することが報告された。
- ・喜多理事より、4 つ目の学会重点課題として「虐待や差別に関する研修会」について提案がなされた。次回理事会で検討することとなった。
- ・研修会・講習会・ワークショップに関する計画について、加藤担当理事より報告された。学会員が講師を務めた場合の謝金について検討され、予算の範囲内で支払い可能であることが確認された。
- ・会員名簿(冊子)の準備状況について報告された。

4. 2022 年度予算案

- ・馬淵事務局長より資料をもとに報告された。
- ・事務局委託費の見直しについて、現状および変更案について説明があり、検討を行った。
- ・事務局委託費等の予算額の修正可能性を含めて、2022 年度予算案は承認された。

5. 第 39 回大会について

- ・影山理事長より、第 39 回大会長を上別府圭子理事にお引き受けいただくことが報告された。開催形式は全面オンライン形式の予定、開催時期は 2024 年 1～2 月で検討していることが報告された。

2022 年度 第 1 回 理事会 議事録概要

日 時 : 2022 年 7 月 15 日(金)19:00～20:40

会 場 : Zoom にてオンライン開催

出 席 : (敬称略、順不同)大西守 岡本淳子 影山隆之 上別府圭子 福島眞澄 酒井佳永 中野良吾 吉岡伸一 喜多祐荘 船越明子 雨宮由紀枝 荻田純久 元永拓郎 黒岩誠 小泉典章 齋藤和樹 高下梓 瀧澤透 中野明德 湯浅和彦 加藤純 牛島定信 鉅鹿健吉 高塚雄介 阿部裕 浮田徹嗣 丸山総一郎 田中秀樹 賛川信幸 廣尚典 馬淵麻由子 (事務局員:井口)

欠 席 : (敬称略、順不同)菅野恵 津川律子 西村靖史 天海久 狩野道武 早川東作 倉島徹 水口進 坂本真士 傳田健三 山口義枝 大辻隆夫 大島巖 水野淳一郎 (委任状:12 通)

1. 2021 年度事業報告(案)

- ・影山理事長より資料をもとに報告され、2021 年度事業報告(案)は承認された。

2. 2021 年度会計報告(暫定版)

- ・馬淵事務局長から資料をもとに報告され、2021 年度会計報告(監査前暫定版)は承認された。

3. 2022 年度事業計画(案)

- ・影山理事長より資料をもとに報告があり、いくつかの点で検討を行った。
- ・酒井編集委員長より編集状況および 37 巻 2 号の計画等について報告された。
- ・研修会・講習会・ワークショップに関する計画について、加藤担当理事より報告された。昨年度オンラインでの研修が好評だったため 2022 年度も回数を増やして実施することになった。
- ・学会賞(土居健郎記念賞)について
上別府選考委員長より選考規程修正案について提案がなされ検討を行った。検討の結果、募集要項 A 賞(研究奨励賞)の説明文の修正、B 賞(活動奨励賞)の対象者は学会員か否かは問わないが推薦者は学会員に限る、という案が承認された。選考委員による推薦も可能であることも確認された。募集要項を修正し、今年度の学会賞の募集を開始することとなった。
- ・喜多理事より新規学会重点課題(虐待や差別に関する研修会)の趣旨について説明があり、本課題について担当を希望する理事を募った。本理事会では希望者はなかったが、引き続き担当理事を募集していくこととなった。
- ・第 38 回大会について、船越理事から大会の準備状況等が報告された。一般演題登録の締切り延長も検討されているとのことで、引き続き大会参加や演題募集について周知のお願いがあった。
- ・上記の報告および検討を含めて、2022 年度事業計画(案)は承認された。

4. 2022 年度予算案

- ・影山理事長より報告を行った。
- ・馬淵事務局長より事務局委託費の変更案について説明があり、変更案を含めて 2022 年度予算案は承認された。

5. 第 39 回大会について

- ・上別府圭子理事が大会長となり、オンライン形式での開催で予定していることが報告された。
